

『オドル枝豆』 収穫 & 夏祭り

— 8月20日 —

常磐小全校児童とEXPG生徒、そしてEXILE ÜSAさんで収穫&夏祭りが行われました。ハッピーな音楽をかけての収穫作業に、参加した子どもたちは大盛り上がり。この日収穫した枝豆は、常磐小PTAの方々が協力して塩茹でし、参加者に振る舞われました。食の大切さや農業の楽しさ、収穫の喜びを皆で分かち合う貴重な体験となりました。夏祭りでは練習した踊りを輪になって踊ったあと、常磐小代表で6年生の秋山さんから閉校への思いと『オドル枝豆』への感謝が伝えられました。

EXILE ÜSAさんからもメッセージをいただき、子どもたちにとって忘れられない大切な思い出となりました。



常磐小の児童を代表してあいさつをする秋山さん



月刊EXILE 1月号で掲載されました

常磐小学校 閉校記念事業



オドル野菜プロジェクト
第1弾



月刊EXILE12月号で掲載されました

『オドル枝豆』種まき

— 5月20日 —

『Choo Choo TRAIN』の曲に合わせて、常磐小児童とEXILE ÜSAさんが踊りながら種まきをしました。

「種まきは大変だったけど、とても楽しかった」「踊りながら種をまくのは初めて!」と、初めての体験に子どもたちも大興奮でした。

EXILE ÜSAさんから(月刊EXILE 12月号引用)

子どもたちは、はじめは何も知らされておらず、不安もあったと思います。しかし、皆で「Choo Choo TRAIN」の音に合わせて、踊りながら種をまくことで、自然に笑顔があふれていて、野菜がどうやって育つんだろうとか、農業に興味がある姿を見ることができたので、とても嬉しかった。今、多古町は台風の被害で大変な思いをされている方も多いですが、このオドル野菜を通じて微力ではありますが、今後の多古町の復興の手助けになればと思います。

常磐小閉校に向けて

令和2年3月。145年という長い歴史に幕を閉じる常磐小。今年度、常磐小では閉校に向けて数多くの取り組みが行われています。閉校記念事業のひとつとして、LDH farmがEXILE ÜSAさんをプロジェクトリーダーとして行う「オドル野菜プロジェクト」の第1弾「オドル枝豆」に参加しました。

5月20日に種まきを、8月20日には収穫&夏祭りが行われ、その模様は月刊EXILE 12月号、1月号で2号連続で掲載されました。